

宗教的理由等による輸血拒否への対応方針について

当院は甲状腺疾患の専門病院として、年間 1,700 件ほどの手術を行っております。しかし、手術などの治療の際には、まれに輸血が必要になる可能性があります。当院では、品質方針に定めるとおり患者様ご本人の自己決定権を尊重し、可能な限り無輸血での治療に努力いたしますが、「輸血以外に救命手段がない事態に至った場合には輸血する」という「相対的無輸血」を基本方針としております。

そのため、手術を受けられる際には、予め輸血同意書にご記入をお願いしておりますが、同意いただけない場合には、当院での手術はできません。

医療行為における輸血の必要性は、患者様一人一人によって異なるため、輸血を行わない場合のリスクや代替療法等については、担当医とご相談ください。

ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

伊藤病院